



発行 東京片貝会
埼玉県新座市栄1-5-5
(〒352-0014) 阿部修次
電話 0484-78-4494

創立40周年を迎え 新年は片貝会とともに

新年会御案内

期日 平成11年1月31日(日) 午後一時
会場 東京新潟県人会館

平成十一年を、お健やかに迎えられたことと存じます。
本年は、いよいよ創立40周年を迎えます。お知らせの通り、記念総会を7月に予定しております。皆様の良いアイデアを心からお待ちしております。会員皆様の楽しい思い出となる総会を目指しております。
新年会へお友達を誘いあつて、どうぞ多数ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

- 一、日時 平成11年1月31日(日) 午後一時(正午より受付)
 - 一、会場 東京新潟県人会館(台東区上野1丁目13-16)
営団地下鉄「湯島」二分 (千代田線)
「上野広小路」六分(銀座線)
「御徒町」七分
 - JR
 - 一、会費 男性 六〇〇〇円 女性 五〇〇〇円
- お願い 返信は1月17日までに届くようお願い致します。

予告 創立四十周年記念総会

平成十一年七月十一日(日)

上野精養軒で

年代を越えて片貝の意気を上野の森に響かせたいと思います。皆様多数のご参加をお願い致します。皆様のご浄財を宜しくお願いいたします。

役員一同

東京片貝会 会費
会費は、年二〇〇〇円とさせていただきます。お申し込みの際は、お振込の用紙、または新年会、総会でお支払いをお願い致します。母校を励ます会のご支援は、三面をご参照下さい。

会の動き

- 常任理事会 5 / 17
於：池袋カンポ会館
- 一、新名簿の件 11名
- 一、39回総会の件
- 一、励ます会の講師の件
- 一、40周年の件
- 一、会計報告の件
- 第39回総会 6 / 28
於：県人会館 66名
- 二面参照下さい。
- 片貝祭厄年の会へ寄贈 9 / 1
片貝祭り厄年(42才、50才、60才)の各事務所に清酒二本ずつ寄贈。
- 片貝祭奉納出席 9 / 10
片貝祭り浅原神社奉納出席 阿部会長
- 片貝祭り奉納相撲場に会員有志13名集まる。
- 理事会 10 / 24
於：池袋カンポ会館 12名
- 一、総会の結果報告
- 一、新名簿配布の件
- 一、40周年について
- 母校を励ます会 11 / 12
講演会
- 三面を参照下さい。

新名簿配布について

総会と新年会でお配りして居りますが、会費を納入して頂いている方、または今後納入される方は送料五百円でお届け致します。

申し込み先 会計：新野次朗 宛

越谷市袋山一〇七五-14

または会長：阿部修次 宛

燃えた！騒いだ！楽しんだ！ オラが片貝まつり盛況に終わる

でも4尺玉は連夜の失敗でがっかり

浅原神社秋季大祭の片貝まつりは、九月九、十両日開催された。両日晴天に恵まれたこともあり、ドットと人が繰り出し大混乱、道路には車があふれかえり大渋滞となった。

神社奉納の花火大会をメインに、伝統行事など多彩な催しが繰り広げられた。

注目の世界一を自認する四尺玉は、両日共失敗に終り、遠路はるばる来た人達をがっかりさせた。二発揚げるようになってから、二発共失敗は初めてのことで、玉に火が入らず、開火しないまま落下した。改めて四尺玉の難しさを証明する形となった。

三尺玉(写真)や片貝中同級会奉納の豪華なスターメインには尺玉が何発も含まれており、観客席からは途中から自然に拍手が湧き、終了には大拍手と歓声に包まれた。



翌日朝早くから片中の生徒が祭りのごみを片付ける姿が見られた昭和63年から続いており、地域とのきずなを大事に育てている。私達も帰郷の時はごみを出さないように気を付けましょう。

同級会だより

和進会 10 / 18 ~ 19

関東地区有志 13名

那須方面へ

立志会 10 / 19 ~ 20

出会の旅 32名

松の山温泉へ

第39回東京片貝会総会

故郷への思い、いつまでも 平成10年6月28日
新潟県人会館



恒例の総会は6月28日午後一時から新潟県人会館で開催された。
今回は若い会員(昭和31年以降卒)も8名を含め66名(内女性20名)が集まり、故郷片貝からも、吉井陽片貝町協議会長、関広一市議会議長、吉原正幸市議、館岡中学校々長、岩田忠満小学校々長など10名の参加を頂き賑やかな会となった。

会は黒崎副会長の開会の辞の後、阿部会長の挨拶があった。昨年の行事の報告、特に片貝中学校50周年記念行事の国旗掲揚塔の贈呈のお礼が述べられ、来年の会創立40周年記念行事を盛大に開催したい決意を話され、協力をお願いをされた。
母校を励ます会から、小中両校長に十万円相当の図書購入費を贈呈した。両校長先生からご丁寧なお礼と学校の近況が報告された。
懇親会に入り、ご来賓紹介と来賓を代表されて吉井会長が片貝の近況についてはなされ、皆興味深く聞きいった。
続いて、乾杯が相崎勇次さんの首頭で行われ宴会に入った。
その後、片貝の話それぞれこの立場で、楽しく話をされ、故郷は元気で頑張っている様子が目に見えるようであった。
最後は全員で思いっきり、木遣りを歌い幕となった。
今回もJA片貝町のご好意により、地元産のコシヒカリを1kgずつ、参加者全員にプレゼントされた。また、越路町の「新潟味のれん本舗」からもお土産があった。

当日の出席者(会員66名)

- 第39回東京片貝会総会出席者名
〔昭和21〜30〕
- 相崎勇次、小川茂雄、山口ヨシ、早川松太郎、日下部政子、芝五郎、山口三郎、芋川トシ、藤田睦子、黒崎孝造、田口タズ、大内登世、馬場キイ、佐藤彦一、小宮良夫
 - 〔昭和11〜20〕
 - 佐藤ヨシ、太刀川善蔵、山田チエ、阿部源一、岩片智恵子、黒崎和一郎、上田益美、中島ヨシ、吉原俊六、江澤キヨ、気田登美、小宮幸雄、西山和子、三重堀清
 - 〔昭和21〜30〕
 - 安達弘男、佐藤安治、高野賢、新野次朗、安達和三、阿部修次、山岸慶昭、清水好男、山口明雄、神林勝夫、吉原三代治、大塚順一、黒崎正、佐藤孝一、山本文子、相崎達一、安達和司、小野塚茂、中村恵美子、石上俊夫、石川春子、佐藤祐一、黒崎勝、久賀友作、小野塚徳一郎、鯉島昭雄、木下伸、松本キイ、安達弘之
 - 〔昭和31〜37〕
 - 藤塚 悟、小宮善興、芝 満雄、諸我時男、吉井信三、安達 弘、本田秀幸、松井京子
 - 御来賓(本文記載外)
 - 友田明石 JA片貝組合長
 - 名塚孝一 中学同窓会長
 - 大矢幸四郎 体育協会会長
 - 本田淳平 中学PTA会長
 - 吉原幸至 公民館館長

会員短信

総会の御案内のお返事で、出席できない方々から沢山のお便りを頂きました。
是非、次回の会のご出席をお待ちしています。一部を紹介いたします。(敬称略、順不同)

佐藤量八(大12)
来年は40回総会とか、時の流れの早きことを痛感しています。
黒崎敬五郎(昭6)
残念ですが、瑞雲展の審査のため欠席とさせて頂きます。
*黒崎さんの主催された墨游会書展は10月16日〜20日まで、銀座かねまつホールで開催されました。横浜と銀座で1年毎の発表会で今年は21回目とのことでした。
松下利夫(昭18)
役員各位大変ご苦労様です。当日は「ゆくて会」総会のため残念ですが欠席させて頂きます。
*ゆくて会の多くの皆様から同様なお便りを頂きました。
松田フミ(昭21)
いつもお世話様でございませす。皆様の俳句のうまさを感じました。
*俳壇は今回、紙面の都合で新年会会場に展示します。
吉原新作(昭22)
作年末より身体不調で現在自宅療養中です。残念ですが欠席させて頂きます。

丸山睦子(昭22)

出席はなかなか出来ないと思いますが、私は中学二年生の春(昭和22年4月)に茨城に転校しました。懐かしい新聞を読ませて頂きました。
新澤須美(昭24)
会報の魚沼線物語を興味深く読みました。復活後1年足らず通学に利用しました。片貝小一年生わずか52名とか、今昔の感があります。
吉原武夫(昭28)
残念ながら研修会と重なり出席できません。皆々様に宜しくお伝え下さい。
安藤真理子(昭26)
いつも会報ありがとうございます。欠席させて頂きます。御盛會お祈り申し上げます。

森下昭(昭43)

27日片貝より同級生が上京し、同窓会を行いますので、出席できません。
阿部 清(昭41)
会報送って頂きありがとうございます。
「御逝去」
謹んで哀悼の意を表します。
8月2日 佐藤正雄 大正8年卒
会を愛して下され毎回御厚志を頂きました。
8月4日 高桑キイ 大正8年卒
8月10日 山口信次 昭和12年卒

会員名簿中、下記の方々の住所、誤記、脱漏を訂正し、お詫びします。

- P25 小根山キミ ☎234-0053 横浜市港南区日野中央3-21-1-306
- P26 荒木 トシ ☎239-0805 横浜市船倉1-9-30
- P30 本田 幸男 ☎120-0015 足立区足立2-27-5
- P24 五十嵐登美子 ☎106-0047 港区南麻布2-9-44
- P19 吉原 志郎 ☎120-0002 足立区中川3-12-8 ☎03-3605-4788
- P19 松下 利雄⇨松下 利夫
- P26 荒木 トシ ☎239-0805 横須賀市船倉1-9-30
- P43 嶋川 久江 ☎233-0017 横浜市港南区下永谷町5-43-12
- P59 小野塚和男 ☎179-0081 練馬区北町2-2-20-102
- P64 阿部美恵子⇨直井美恵子 ☎343-0033 越谷市恩間728-35 ☎0489-75-0069
- P65 藤塚 弘 ☎270-2222 千葉県松戸市高塚新田123-3 高塚団地1-1-213 ☎047-392-7-75
- 【追加】
- P64 岩橋理津子 ☎285-0837 千葉県佐倉市王子台6-11-18
- P65 古谷 薫 ☎336-0923 埼玉県浦和市大間木15-45-403

片貝中学校同窓会
第50回卒 熊聖会(しょうせいかい)
第52回卒 翡翠会(ひすいかい)

第16回 母校を励ます会講演会 「二〇〇〇年からの放送」

安達弘之氏(昭和30年生)NHKコンピュータサービス勤務
平成10年11月12日 片貝中学校にて

母校を励ます会の活動の一環として、片貝小高学年と中学の生徒さんに講演会を開催している。今回はNHKで活躍されている安達弘之氏の講演を11月12日中学校体育館で開催した。

安達氏は昭和41年東京工業大学を卒業され、同年NHKに入社され、主にコンピュータ情報処理と言う、最も時代の先端と行く分野で活躍中です。都会に出て、頑張ったお話を含まれた自己紹介から始まり、NHKの歴史と情報伝達の方法、放送の専門用語の解説、21世紀の放送など技術的に難しい分野を分かり易く、将来への夢をのせて話をされた。21世紀では、ハイビジョンの高品質化・多チャンネル映

像・幅広い沢山の情報サービスなどが考えられています。

サービスは、いつでもニュース・いつでも天気・電子番組ガイド・番組情報サービス・マイビデオ・マルチメディアサービス・人にやさしいテレビなどです。

情報は沢山あれば良いのではなく、肝心な情報が正確に的確に伝わるのが重要と語られた。

これからの時代を担う皆さんの中から、誰か一人でも放送の分野に進みたいな、と思う人が出れば大変幸せです。と結ばれました。

今回は講演後退場の時に、数人の生徒が講師に握手を求め、また生徒代表の花束の贈呈があり、盛会であった。



二〇〇〇年からの放送
講師 安達 弘之氏

母校を励ます会・会計報告

(自 平成10. 4. 1 至 平成10. 9. 30.)

収 入	160,563	支 出	200,000
基金 (66名)	160,000	寄付図書	200,000
利息 (郵便貯金)	563		
通算会計 (昭和58. 5. 1. ~平成10. 9. 30.)			
収 入	4,831,444	支 出	3,723,325
基金 (延1,504名)	4,534,200	寄付図書 (16回)	3,400,000
寄付	35,000	講演会 (15回)	170,000
利息	262,244	会費補助	35,000
		印刷 郵券	82,684
		交通費	30,000
		事務費	5,738
		雑 費	103
		現在高	1,107,919
		内訳	
		定額貯金	780,000
		郵便貯金	325,919
		郵便振替	2,000

上記の通り報告いたします。
平成10年9月30日
会計 新野 次朗

「母校を励ます会」 募金協力者氏名

(敬称略順不同)

- 〔大正〕 佐藤正雄、石黒ミス
- 〔昭和2〜10〕 相崎勇次、小川茂雄、日下部政子、山口三郎、芋川とし、長野チイ、小宮良夫
- 〔昭和11〜20〕 水村ヨシ、内山キミ、岩片智恵子、黒崎和一郎、関 牙子、内海光子、川村朝子、太刀川三郎、中野みちよ、谷口イタ、小宮幸雄、山口光雄、小宮武夫、浅田栄三
- 〔昭和21〜30〕 安達弘男、安達和三、阿部修次、吉原三代治、清水敏雄、新野次郎、松田フミ、黒崎 正、佐藤孝二、青柳泰子、橋 喬、五十嵐登美子、大塚順一、吉原新作、豊島文枝、小野塚茂、本田文夫、本田幸男、青木ツツエ、山口 弘、佐藤祐一、藤塚文頭、吉原 勉、松岡規子、嶋田スミイ、黒崎 勝、久賀友作、松本キイ、小宮信雄、黒崎真知子、三重堀栄一、鯉島昭雄
- 〔昭和31〜43〕 藤塚 悟、小宮善興、芝 満雄、平井和子、浅田達夫、諸我時男、吉井信三、安達 弘、本橋栄子、天野八重子、森下 昭 以上66名

母校を励ます会 図書寄贈報告

「母校を励ます会」の小、中学校への図書寄贈は本年の総会で、御来賓の館岡中学校々長、岩田小学校々長に手渡されました。

会員の皆様の温かい御支援を感謝申し上げます。

両校長先生から、ご丁寧なお礼の便りを頂いております。

また、小学校の「洋々文庫」では、一、一〇〇冊を超える数になったことの喜びの報告と生徒さんからお礼の文集を頂きました。

文集を作成してくれた皆さんは五、六年生の生徒さんで、11名の方の感想文が載っています。「洋々文庫」のお礼と自分の好きな本、そしてお祭りとのこと、陸上大会のことなどが楽しく書かれています。新年会に展示致します。



百八十年前の佐藤家

片貝町二の丁の佐藤邸の跡地は、本年の夏「ふれあい公園」として整備することに決まった。公園の施設の一環として、民家で残すために調査も行われたが、文化財としての価値が少ないとの話しも聞かれた。

それこそはず佐藤家は代々、質素、儉約、善行を施す家風があったと考えられる。今回は、その一つとして、塩沢の郷土史家で「北越雪譜」を著した鈴木牧之の書を引用する。

時は、文政二年(1819年)牧之は上、中越行脚の途中で片貝に寄っている。当時の佐藤家を見て、「夜職草」に次のように記している。

「片貝の佐藤氏は、皆知っている大富豪である。蔵や酒蔵は、それぞれ数十軒を持っている。しかし、その住まいは古く、低い建屋である。数代続く富豪でありながら、住まいは質素である。儉約し人の面倒をよくみ、帯刀まで許された家柄であるのに農家の大きな家のようにだ。」

各地を旅して歩いた牧之が佐藤家を見て、非常に驚き、感心して自宅の改造計画の助としていたのである。

この時代の「質素、儉約」の思想は、佐藤家のみならず牧之が佐藤家を見た十五年前に、片貝の庄屋太刀川喜右衛門の著された「やせかま」との序の章でも、質素、儉約を尊び、贅沢する人達を嘆いていいる。また「夜職草」の自序の章でも、奢りを省き、儉約せよと戒めている。

文政二年の頃は、鈴木牧之五十才、「北越雪譜」を世に出そうと懸命になっていた。佐藤家の当時の当主は、二十一代目の佐平治で推定四十八才、酒造りが盛んで、十年後は年間延約五千五百人の酒造労働者が働いていたと資料にある。庄屋喜右衛門六十才、さらには、出雲崎の良寛さんは六十二才で、子供らとマリをつけて遊んでいた時代である。錚々たる熟年が活躍していた。

今一度、郷土の大先輩の教訓を思い起こし、佐藤邸が重要文化財にならないことも意味のあることではないでしょうか。

(文 小宮)

ふるさと・は・今

H10年6月から
H10年11月まで

母校近況

■小学校

楽しい七夕まつり

ボランティアグループの読み聞かせ会は、七月四日ふるさと会館で、七夕まつり特別企画を行い、小学低学年を中心に約60名が参加して、短冊作りや絵本の読み聞かせなどで楽しいひと時を過ごした。

ミニバスケット

スーパーボーイズ優勝

東北大会中越地区予選会が6月27日・28日長岡市民体育館で開催され、圧倒的な強さで優勝した。県大会では二回戦で小差で敗れた。

キーボード集め

小学校では学校・父母・児童が協力してベルマーク集めに取り組んでいる。この度楽器の「キーボード」を8台購入した。地道な取り組みであり町民の協力をお願いしている。

市民小学校親善水泳大会

県小学校親善水泳大会小千谷大会は8月3日小千谷小学校プールで開催された。

片貝では6年生の黒崎君が自由型で5年生の吉井さんがメドレーで優勝した。

■中学校

今年も頑張る

片内球技大会

市内中学校球技大会が6月17日開催され、片貝中が数種目で優勝、大活躍した。

バスケットボール 優勝
同一、二年の部 準優勝
バレーボール 優勝
ソフトテニス団体 優勝
卓球女子団体 準優勝
卓球女子個人 優勝
卓球女子個人 優勝
市内陸上大会

市内陸上大会

市内中学校陸上大会は6月4日白山運動公園陸上競技場で開催された。片貝中は女子400mリレーで優勝したのを初め13種目に入賞した。

中越大会には2名が出場する。

中越大会

中越地区中学校の各種体育大会が7月8、9日の両日開催され、片貝中はバスケットボールが三位入賞で県大会出場、卓球でも個人で2名が出場権を獲得、しかしバレーボールは二回戦敗退で涙をのんだ。

市内中学校新人

陸上・球技大会

新人大大会が9月29日、市内各会場で開催された。片貝勢

は、バスケットボールの一般と一年、バレーボール、卓球の女子団体と女子個人の二年と一年の六種目に優勝した。来年の活躍が期待される。

EGYPTIAN

佐藤邸さよなら

パーティー盛況

旧佐藤邸は市が購入して、ふれあい公園として整備することが決まっている。建物の一部は残すものの、大部分は取り壊される。このため二之町内会では「佐藤邸さよならパーティー」を五月三十一日同邸敷地内で開催、様々な催し物と大勢の来場者で賑わった。また出席の佐藤家子孫から二之町クラブの土地の寄贈の申し出があった。



第8回中学同窓祭盛況

篠塚建次郎氏熱く語る

「パリ」ダカ13万キロ

風のように

中学校同窓祭は6月12日片貝中学校で開催された。今回はこれかと緑翼会が当番幹事

となり、パリダカ優勝の篠塚建次郎氏を招いての講演と言うビッグな企画で、町内外から約五百名が参加した。

貝中子仗同窓祭



みたらせ祭り盛況

「四之町みたらせ祭り実行委員会」は、町内の親睦と活性化を目的に「みたらせまつり」を5月31日から「みたらせ」を中心に開催、盛況だった。「みたらせ」は御手洗(みたらし)のこと。若一王子大権現の御神体がここで出現したとの伝説がある。

JA創立50周年記念

JAフェスティバル大盛況

JA片貝町は創立50周年を記念してフェスティバルを7月22、23日をメインに開催した。

展示商談会、展示販売会

模擬店販売、手作り商品に抽選会と盛り沢山の内容で盛況であった。また、ゲートボール大会、タネ飛ばし大会も行われ賑やかに繰り広げられた。

盆踊り賑やかに楽しく

恒例の盆踊り大会は8月15日浅原神社境内で賑やかに終わった。チーム対抗盆踊りコンテストはヤヨイ大生民謡部が、町民仮装大会は茶畑ちどり会が「夫婦そろって盆踊り」で、いずれも二年連続の優勝となった。



同窓会球技大会

同窓会球技大会は8月16日、中学校で開催された。参加チームは希進会(42回卒)から五十一会(51回卒)に中学校2チーム一般参加1チームの13チームで行われた。

「バスケットボール」

①翼翔会②飛翔会③輝龍会

「バレーボール」

①中学校A②一般③輝龍会

歩いて元気

若杉会歩こう会

若杉会は来年還暦を迎えるが四月に若杉会歩こう会を発足し、毎月実施している。

近況や将来について語り健康増進を目的としているが、来年の片貝まつりに颯爽と玉送りをしたいと言う狙いもあるようだとの話の話しすぎなみふるさとまつり

新米コシヒカリに人気

第9回すぎなみふるさとまつりが、10月10、11日杉並区和田堀公園野球場で開催された。片貝の物産、JA片貝町の新米魚沼産コシヒカリも大変好評であった。会員の皆様もお出掛けを頂きまして有り難うございました。

小千谷市長に

関 広一氏が初当選

市長選は11月29日行われたが、片貝出身の関広一氏(63)＝無所属・自民推薦＝が広井庄二氏(66)＝無所属・共産、社民推薦＝を破り初当選。市長選は広井前市長が市民団体のリコール(解職請求)運動を受けて辞職したことに伴い実施された。当一五二四一 関 広一 一一三三六 広井庄二

あとがき

最近、子供の頃のシャギリの笛を思い出し、郷土玩具の笛や世界の笛を集めています。子供の時の環境や経験が年を経て随分影響するものだなアと思っています。(小宮)